

平成24年 第2回木津川市議会定例会 開会あいさつ

みなさん、おはようございます。

本日ここに、平成24年第2回木津川市議会定例会をお願いいたしましたところ、議員の皆様には、何かとご多用のところ、ご出席を賜り、厚く御礼を申し上げます。

また、議員の皆様におかれましては、平素から市政の運営にあたりまして、ご理解とご支援をいただいておりますことに、合わせて厚くお礼申し上げます。

去る5月21日には、近畿圏での観測記録では282年ぶりの金環日食が、観測できました。

木津川市におきましても恭仁宮跡で恭仁小学校の児童と保護者のみなさんが、集団観測会を行い、歴史的な天文ショーを楽しまれました。

さて、時間をいただきまして、市政のご報告をさせていただきます。

まず、1点目は、上下水道料金納入通知書に誤りがあった件でございます。

去る6月1日付けで発送いたしました上下水道料金納入通知書の一部で、下水道料金の請求金額に誤りがございました。該当者の方にはお詫び申し上げるとともに、訂正後の納付書をお渡しいたしました。

市民の皆様にご迷惑をおかけし、お詫び申し上げます。

今後は、さらに気を引き締めて、より一層のチェック体制の強化・見直しに努め、再発防止に努めてまいります。

2点目は、城山台 農(みのり)のまちづくりスタート記念式典についてでございます。

去る5月22日に、UR都市機構によります 木津中央地区、城山台のまち
開きイベントとして『城山台 ^{みのり} 農のまちづくり スタート記念式典』が、举行され、地元木津高校生の書による新町名記念石碑の除幕や市の木である桜の記念植樹が、出席者と愛光保育園の園児のみなさんにより行われました。

城山台は、JR木津駅に直結する計画人口1万1,000人の地区で、今後、
^{みのり}『農』をキーワードに、地域や企業が連携する まちづくりのモデルとなるものと期待しているところでございます。

3点目は、木津南地区への新たな企業の進出についてでございます。

京都府と連携し誘致活動に取り組んでまいりました朝日印刷株式会社様が木津南地区への進出を決定されました。

朝日印刷株式会社様は、富山県に集中している既設工場のリスク分散と西日本での事業拡充を見越して進出されると伺っております。

主な事業内容は、印刷・包装資材の製造、販売でございます。

進出用地の面積は、約2.5ヘクタールで、新技術の研究開発と、医薬品包装資材の印刷を予定されております。

この円高不況の時代におきまして、関西文化学術研究都市である木津川市の魅力を感じ、進出をご決定いただいたことは、非常に喜ばしいことと考えております。

4点目は、小中学校の通学路の安全点検についてでございます。

去る、4月23日、亀岡市におきまして集団登校中の児童の列に軽乗用車が突っ込み、10名が死傷されるという、大変痛ましい、悲惨な事故が発生致しました。

誠に残念な事であり、心からお見舞いと、お悔やみを申し上げる次第でございます。

この事故を受けまして、各小中学校において、通学路の安全点検、危険箇所の把握を速やかに行うとともに、児童・生徒に対しまして交通安全の指導や登下校中の巡回指導を行いました。

また5月の連休明けを中心に教育委員会の職員によりまして通学路の巡視を行い、国道、府道及び市道を合わせまして、116件の危険箇所の現地確認や安全点検を行ったところでございます。

また、市教育委員会が事務局となり、木津警察署、京都国道事務所、京都府山城南土木事務所及び市の関係部署などにより「木津川市通学路交通安全対策会議」を設置し、116箇所の危険箇所とその改善の必要性等について説明を行いました。

今後、各機関と連携を図りながら通学路の安全対策を講じることや交通規制の見直しなどを行っていくことを、確認したところでございます。

5点目といたしましては、木津川市内の中学生と同志社大学の学生が連携して、実施いたしております「中学生による木津川市プロデュースプロジェクト」についてでございます。

これまで、各中学校におきましては、この事業に参加する生徒を募集いたしましたところ、41名の参加希望者がございました。第1回目は、去る5月9

日に同志社大学田辺キャンパスにおいて、大学生との初顔合わせが行われました。

今後は、中学校単位にテーマを設け、大学生とともに11月までの期間、月2回程度、中学校や大学キャンパスにおきまして、ミーティングやフィールドワークなどを行い、企画案を取りまとめることとなっております。

今後、中学生の考える木津川市に対する企画提案について、大いに期待しているところをごさいます、今後の市行政施策の参考にさせていただければと考えているところをごさいます。

6点目といたしましては、木津川アートについてでございます。

木津川アートにつきましては、市民が市の魅力を共有することのみならず、市の魅力を広く市外に発信する有効な手段であるとともに、市内外からも高い評価を戴いているイベントであること等を総合的に勘案いたしまして、今年度も市民参画・市民協働により継続して開催することといたしました。

木津川アート 2012 につきましては、旧当尾小学校を中心とした当尾地域で開催する企画に基づき、総合プロデューサーやボランティアスタッフを中心とした木津川アートプロジェクトが既に動き出しております。

申し上げるまでもなく、当尾地域は、市を代表するすばらしい観光資源を有しております。特に紅葉が美しい季節の開催となることから、当尾地域のすばらしい魅力を広く全国に発信することが出来るものと大きな期待をしているところをごさいます。

さて、本定例会にご提案いたしております、議案につきましては、お手元にお届けいたしておりますとおり、同意5件、承認10件、諮問2件、議案7件となっております。

詳細につきましては、後ほど、ご説明させていただきますので、よろしくご審議いただき、全議案ご同意、ご議決いただきますようお願い申し上げ、簡単ではございますが今定例会の開会のごあいさつとさせていただきます。